



08 総合病院 土浦協同病院

病院の概要

開設	1948年8月
開設者	茨城県厚生農業協同組合連合会
院長名	河内 敏行
病床数	800 床
標榜科 (32科)	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、代謝・内分泌内科、リウマチ科、脳神経内科、小児科、新生児科、消化器外科、小児外科、脳神経外科、心臓血管外科、血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、救急科、病理診断科、放射線治療科、放射線診断科、リハビリテーション科
医師数	202人
指導医数	74人
研修医数	39人（基幹型28人、協力型11人）
研修医の主な 出身大学	東京医科歯科大学、筑波大学、弘前大学、順天堂大学、新潟大学、旭川医科大学、山形大学 等

外来患者数 | 1895人/日

入院患者数 | 535人/日

募集要項

応募資格	2022年3月国家試験合格見込者
採用人数	15人（予定）
試験日程	2021年8月頃（予定）
選考方法	面接試験・小論文
処遇	■身分：常勤医師 ■給与：1年次基本給30万円 その他諸手当を含む年収約540万円（時間外勤務手当は別途支給） 2年次基本給35万円 その他諸手当を含む年収約705万円（時間外勤務手当は別途支給） ■社会保険：有り ■宿舎：有り ■その他：

病院見学対応状況

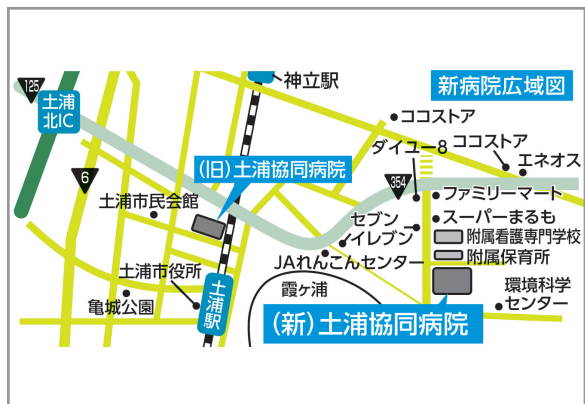
- 見学時間…随時（平日）
- 対象…全学年
- 宿泊…研修医宿舎に宿泊可能（無料）※事前申込み必要
- 問い合わせ先
担当者：担当者：庶務課 久野・小泉
TEL：029-830-3711
E-mail：rinken@tkgh.jp



応募・問合せ先

総合病院 土浦協同病院

〒300-0028 茨城県土浦市おつ野4丁目1番1号
担当者：庶務課 久野・小泉
TEL：029-830-3711
FAX：029-846-3721
E-mail：rinken@tkgh.jp
URL：http://www.tkgh.jp/



■JR常磐線 土浦駅より タクシー約12分
バス約25分
■常磐自動車道 土浦北ICより 約15分
桜土浦ICより 約25分

女性医師支援

当院では、女性医師支援対策として、妊娠・育児中の当直免除、時短勤務などキャリアを中断することなく研修、勤務ができる附属保育所では24時間年中無休で保育をおこなっており、安心して勤務することが可能です。その他、女性専用当直センターなど充実したアメニティを有し、育児中のみならず、女性が安心して働ける環境が整っています。また、フォスタードクター制度など先輩医師に気兼ねなく相談できる体制作りにも努めています。



研修プログラムの特色

- 救命救急の医療から老人医療や在宅ケアなどを含む総合保険医療まで、幅広く実践している当院ならびに連携施設での2年間の臨床実習を通して基本的知識・技術・態度を修得し、病み・悩める人の全体像を捉える全人的医療を身につけることを目的とする。
- 研修後、総合診療医あるいは専門医になるかの希望進路を勘案して、面談を通して研修プログラム内容を柔軟性をもって計画できる体制を準備している。

研修スケジュール例

当院では研修医の希望に合わせてプログラムを組むことができ、様々なパターンのプログラムを作成・研修できる。

・必修科目優先で研修する一例

1年次	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
	内科						外科		救急部門		自由選択		
2年次	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択								

・将来の専門分野をはじめに研修する一例（ex.小児・産婦人科希望の場合）

1年次	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
	小児科		産婦人科		救急部門		自由選択			内科			
2年次	1クール	2クール	3クール	4クール	5クール	6クール	7クール	8クール	9クール	10クール	11クール	12クール	13クール
	地域医療	精神科	外科		内科		自由選択						

※救急部門については、自由選択の期間中に週1回の並行研修を当直にて20日以上行う8週のブロック研修期間中、4週を上限として、麻酔科研修を救急の研修期間とすることができる。 ※一般外来4週以上を含む。
※地域域対応プログラムとして、1年次に1年間、茨城県立中央病院、ひたちなか総合病院、日立総合病院のいずれかでたすきがけ研修可能。選定あり。
※当院プログラムの詳細は、当院HPをご確認ください。

専門研修の募集について

新専門医制度にて基幹施設として右記6診療科の専門研修プログラムを運用しています。それぞれのプログラムでは、症例の豊富な当院での研修をベースに、連携施設の県内外の大学・病院をローテーションする充実した研修を用意しています。詳細は HP をご覧ください。
※6診療科以外は、筑波大学や東京医科歯科大学の連携施設として研修をお受けしています。

研修・認定施設一覧

- ・日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設
- ・日本神経学会専門医制度教育施設
- ・日本小児循環器学会小児循環器専門医修練施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設
- ・日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・日本血液学会認定血液研修施設
- ・日本透析医学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本病理学会研修認定施設 B
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本内科学会認定医制度教育病院
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本リハビリテーション医学会研修施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- ・日本小児科学会小児科専門医制度研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本手外科学会研修施設
- ・呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医制度基幹施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度（母体・胎児）基幹施設
- ・日本内分科学会内分泌代謝科認定教育施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- ・日本静脈経腸栄養学会認定 NST 稼動施設
- ・日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士認定規則実地修練認定教育施設
- ・日本栄養療法推進協議会 NST 稼動施設
- ・日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院
- ・日本糖尿病学会認定教育施設 I
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度（新生児）基幹施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- ・日本集中治療医学会専門医研修施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- ・日本小児神経学会小児神経専門医制度研修施設
- ・日本放射線腫瘍学会認定施設
- ・日本小児外科学会専門医制度認定施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本食道学会食道外科専門医認定施設
- ・日本食道学会全国登録認定施設
- ・日本小児科学会小児科専門医研修支援施設
- ・日本胆道学会認定指導医制度指導施設
- ・日本肝臓学会認定肝臓脾外科高度技能専門医修練施設 B
- ・日本臨床細胞学会教育研修施設
- ・日本リウマチ学会教育施設
- ・関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- ・関連 10 学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- ・日本脈管学会認定研修指定施設
- ・日本高気圧環境・潜水医学会認定施設
- ・日本 IVR 学会専門医修練施設
- ・経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
- ・日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
- ・日本消化器外科学会連携施設（対象術式：腹腔鏡下肝切除術）
- ・日本臨床神経生理学会認定脳波分野準教育施設
- ・日本形成外科学会認定施設
- ・日本造血細胞移植学会非血縁者間造血細胞移植認定診療科（血液内科）
- ・日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会インプラント実施施設
- ・日本骨髄バンク日本造血細胞移植学会非血縁者間骨髄採取認定施設
- ・日本循環器学会認定左心耳閉鎖システム実施施設
- ・日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター（PSC）

病院からメッセージ



研修責任者
渡辺 章充 副院長

土浦協同病院での臨床研修をお勧めします。公募研修医 15 名、東京医科歯科大学・筑波大学の樺が数名ずつ、2 学年合わせて約 40 名の臨床研修医が、土浦協同病院で豊かな熱い臨床研修をしています。彼らは、毎年、研修スタート時とは見違えるような、実力と自信を付けて、次のステップへ旅立っていきます。広い医療圏から様々な患者さんたちが来院し、その患者さんとの出会いが、研修医達の臨床力・判断力・持続力と医療人の素養を高めてくれます。指導医は、東京医科歯科大学・筑波大学を中心とする、教育熱心で臨床力の優れた医師達です。看護師、薬剤師、リハビリテーション職、臨床検査技師、放射線技師、栄養士、等のコメディカルも、研修の大きな味方です。土浦協同病院での臨床研修をお勧めします。見学にいらしてください。



研修医
江口 岳志

当院の初期研修では、地域の中核病院として多くの症例が集まり、幅広い症例を経験することができます。救急外来では積極的に研修医が初期診療に携わり、病棟でも多くの診療科のもとで多様な疾患を診ることができます。上級医の先生方の手厚い指導のもと、医師としての基本的な診療技能を身につけられ、それを生かす機会の多い、恵まれた環境だと実感しています。日々新しい学びがあり、それが明日の診療に繋がる、充実した日々を過ごしています。また2学年で 40 人程度の研修医が在籍しており、相談し合い、切磋琢磨できる多くの仲間がいることも魅力です。是非見学にいらして、地域の急性期医療を担う当院の雰囲気を感じていただけたらと思います。